

祝 新成人

大人の自覚を胸に 301名の新成人が誕生

1月7日（日）、境町中央公民館において、成人としての新たな旅立ちを祝う「平成30年境町成人式典」が開催され、華やかな晴れ着やスーツ姿の205人が恩師や旧友との再開を喜び合い、大人の第一歩を踏み出しました。平成30年の境町の新成人は、男性163人、女性138人の合計301人。

新成人が生まれた平成9年4月2日から平成10年4月1日までの主な出来事として、11月にサッカー日本代表がワールドカップ本戦への初出場を決めたほか、平成10年2月に郵便番号の

7桁化、長野オリンピック開幕・3月に長野パラリンピック開幕などのニュースが話題となりました。

また、町内では7月に高瀬舟さかい丸が就航、9月にふれあいの里グラウンド・ゴルフ場が完成するなど様々な事業が行われました。

式典では、橋本町長を始め、多くの来賓の方々が参列され、お祝いの言葉を述べられました。

式典後は会場を役場4階に移し、豪華商品が当たる抽選会が行われ、新成人の皆さんは大いに盛り上がりました。

式典司会・進行
須長舞さん（若林本田）

親に感謝するとともに、これまで以上に仕事を頑張りたいです。祖父が今日の日をとても喜んでくれました！

式典司会・進行
湯本皓大さん（西泉田）

人のために尽くせる人間になりたいです。祖父母、両親、兄弟、家族みんなにありがとうを伝えたいです。

開式のことば
青木菜緒さん（松岡町）

恩師のように、人に憧れられる大人になりたいです。成人を迎え、親に感謝の気持ちでいっぱい입니다。

来賓紹介
倉持咲菜さん（若林連台）

看護師になる夢を目指し、大学で勉強しています。働き始めたら、親にしっかりと恩返しをしていきます。

祝電披露
宮城善枝さん（元・長井戸）

美容師になる夢のために、一期一会を大事にこれからも人に笑顔届けられるようになりたいです。

県知事メッセージ
森 佑亮さん（宮本町）

これからは、成人としての責任を果たし、これまで育ててくれた親やお世話になった人へ恩を返したいです。

祝電披露
岩井友里奈さん（陽光台）

受験勉強や大学進学など、支えてくれた親への感謝を忘れず、残り二年の学生生活も頑張りたいです。

謝辞
野口浩輔さん（陽光台）

家族や高校の恩師に感謝し、恩返しできるように頑張りたいです。これからも境町に住み続けたいです。

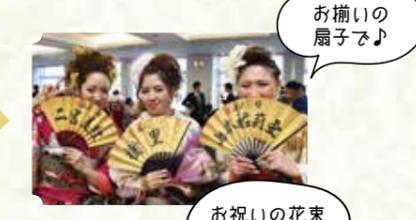
閉式のことば
富張 楓さん（旭町）

これまで心配をかけてきた親に感謝し、小中高の恩師のような、人に憧れられるような大人になりたいです。

成人式運営委員の皆さんに成人の抱負を伺いました！



町では、撮影用のフォトボックスや額縁、和傘など撮影アイテムを用意して、新成人の皆さんの門出をお祝いしました！



ピアノ伴奏の石塚悠莉さん



成人式運営委員の皆さん



境二中恩師・小暮 誠先生による贈る言葉



境一中恩師・落合 剛先生による贈る言葉



新成人へ激励の言葉を述べる橋本町長



成人式運営委員の野口 浩輔さん

謝辞

私たちは本日成人として、人生におけるひとつの区切りを迎え、その喜びの中、大人への一歩を踏み出していきます。しかし、同時に、社会からは一人前とみなされ、私たちの行動、発言は今まで以上に大きな責任を負うことになると思います。

私たちのなかには社会に出て働いているものも、学業に励んでいるものもいます。置かれた状況に違いはあれ、それぞれ今日から一人前の成人として周囲からは見られることとなります。さらに今後成人を迎える後輩たちの手本となることも求められます。そのため、成人としての自覚や常識とは何であるのかを常に考え、一つ一つの言動に責任を持って成長していかけるよう努力してまいりたいと考えておりますので、これからも皆さまのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

結びとなりますが、新成人としての決意を固く胸に刻み、今まで支え、育ててくださった両親をはじめ、家族、恩師、地域の方々、温かく見守ってくださった全ての方々に心から感謝の意を表し、謝辞といたします。（一部抜粋）



式典に参加した新成人全員での記念撮影